

大腸がん検診の大切さを伝え、大腸がん患者さんを応援 3月は大腸がん啓発月間 病院をブルーにライトアップ

生涯のうちにがんにかかる人は、国民の2人に1人といわれています。その中でも「**大腸がん**」は、男女合わせると**最も罹患者数が多い**、日本人にとって「最も身近ながん」の1つです。食生活の欧米化により患者数は年々増加しており、**がんの部位別死亡数**においては、**女性1位・男性2位**に挙げられています。一方で、厚生労働省により**検診により早期に発見して治療をすれば死亡率が低下することが科学的に証明**されている**5つのがん**に定められているとともに、大腸がんの治療は進歩し続けており、ここ10年で最も治療成績の改善が著しい病気とされています。

当院では今年が**初**の試みとして、大腸がんの啓発活動である**ブルーリボンキャンペーン**を応援するため、大腸がん啓発のシンボルカラー・**ブルー**にライトアップします。

【場 所】 聖隷浜松病院 玄関

【期 間】 3月1日(水)から3月12日(日)

【点灯時間】 17時から21時

取材希望時間 17時30分すぎから18時頃。

18時以降が、周りが暗くなりライトアップが映えます。

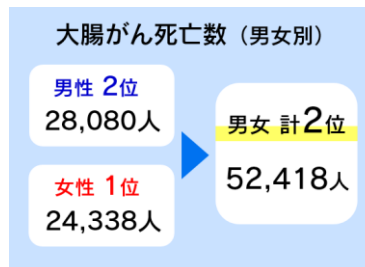


ライトアップイメージ

参考資料 **罹患者数と死亡数のデータと5つのがん** 出典：日本対がん協会ホームページ

罹患者数	部位	男女計
1位	大腸	155,625人
2位	肺	126,546人
3位	胃	124,319人

(最新データ) 2019年



(最新データ) 2021年

大腸がん 胃がん 肺がん
乳がん 子宮頸がん

大腸がん検診とは：便を採取し、血液の成分が混じっていないかを調べる「**便潜血検査**」。簡便で体への負担が少ない、優れた検査法です。

参考サイト

がんサネットジャパン ブルーリボンキャンペーン <https://www.cancernet.jp/brc/>

日本対がん協会 大腸がんの基礎知識 https://www.jcancer.jp/about_cancer_and_knowledge/ **大腸がんの基礎知識**



ブルーリボンは大腸がん啓発のシンボルマークです。

聖隷浜松病院では、医療関連の推進月間などにあわせてライトアップをしています。

3月は大腸がん啓発ブルーライトアップのほかにも、以下2つを予定しています。

【場 所】 聖隷浜松病院 玄関 【点灯時間】 17時から21時

● 緑内障を正しく知るための啓発活動 **グリーンライトアップ** 【期間】 3月13日(月)から3月19日(日)

● 世界に広がる**てんかん**啓発キャンペーン **パープルライトアップ** 【期間】 3月20日(月)3月26日(日)

是非、貴社にてご紹介いただければ幸いに存じます。貴紙で取り上げて頂けるようでしたら、

予め下記連絡先までご一報いただけましたら幸いです。よろしくお願いたします。

【問い合わせ先】聖隷浜松病院 学術広報室 太田・北岡・森 TEL053-474-2753・FAX053-474-2763